

SDGsぐんまビジネスプラクティス

SDGs GUNMA BUSINESS PRACTICE



SDGsぐんま ビジネスプラクティス

Vol.5

群馬県

はじめに

SDGsが2015年9月に提唱されてから10年目を迎え、今では社会全体にSDGsの考え方が浸透してきました。近年は、消費者や投資家の間でも企業にサステナビリティを求める動きが強まっており、選ばれ続ける企業であるためには、SDGsを経営の中核に据えることが欠かせないものとなっています。

また、事業を通じて地域課題の解決に取り組み、社会的インパクトを創出しながら、持続的な成長を目指す新たなビジネスモデルも生まれてきています。SDGsを事業活動に落とし込むことは、新たなチャンスや企業価値向上にも繋がります。

群馬県ではSDGsに積極的に取り組む県内企業の「先進的・優良な事例」を2020年度から紹介してまいりました。今年度も40社の事例を「SDGsぐんまビジネスプラクティス」として選定しています。社会課題の解決に繋がる技術シーズをはじめ、環境に配慮した経営手法、地域一体となって持続可能な社会をつくるエコシステムなど、幅広い取組を紹介します。

本誌をお手に取られた皆様には、持続可能な経営戦略の構築や、新たなビジネスパートナー探しなどにご活用いただければ幸いです。SDGsへの理解と取組の輪がますます広がっていくことを期待します。

2025年3月
群馬県産業経済部長
相川 章代



群馬県は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

目次

社会課題解決型ビジネス

▼ 事業者名	ページ ▼	環境・グリーン	医療・介護	防災・減災	まちづくり・コンパクトシティ	共創・協働	自立分散型	デジタル	健康・ヘルスケア	アグリビジネス	伝統技術・文化	地域資源 (地産地消・地産外商)	国際貢献
Aki行政書士事務所	14								●				
株式会社荻野商店	16								●	●	●	●	
株式会社カガミハウジング	18			●									
株式会社カチタス	20	●			●	●							
株式会社CATENAS	22				●	●	●	●				●	
GALYEA	24				●	●	●	●				●	
社会福祉法人群馬県社会福祉協議会	26		●	●	●	●			●				
株式会社ジャングルデリバリー	28	●		●	●	●	●		●	●		●	●
株式会社食環境衛生研究所	30		●		●	●			●				
株式会社mino-lio	32	●								●			
明和町役場都市建設課下水道係	34	●			●	●							
株式会社山田製作所	36		●		●	●				●		●	

地域貢献／地域共創型ビジネス

▼ 事業者名	ページ ▼	環境・グリーン	医療・介護	防災・減災	まちづくり・コンパクトシティ	共創・協働	自立分散型	デジタル	健康・ヘルスケア	アグリビジネス	伝統技術・文化	地域資源 (地産地消・地産外商)	国際貢献
ALSOK群馬株式会社	38	●											
石川建設株式会社	40	●		●	●	●							
岩井建設株式会社	42			●	●			●					
株式会社エヌエスケーエコーマーク	44				●								
群馬 SAKE TSUGU	46				●	●				●	●	●	
株式会社ケーウィル	48				●	●		●				●	
株式会社ジェイ・エヌ・エス	50				●	●		●		●	●	●	●
しのめ信用金庫	52				●								
生活協同組合コープぐんま	54	●				●				●		●	
有限会社ツトム食品	56									●		●	
合同会社紬・組	58				●	●					●	●	●
株式会社ファン・ビルダーズ	60	●	●	●	●			●	●				
株式会社MATSUMURA	62	●											
株式会社UBIQUITA	64				●			●				●	
リコージャパン株式会社	66					●							

環境配慮型ビジネス

▼ 事業者名	ページ ▼	環境・グリーン	医療・介護	防災・減災	まちづくり・コンパクトシティ	共創・協働	自立分散型	デジタル	健康・ヘルスケア	アグリビジネス	伝統技術・文化	地域資源 (地産地消・地産外商)	国際貢献
株式会社有田屋	68	●			●					●	●	●	●
株式会社いけはた	70	●								●		●	
岩佐工業株式会社	72	●				●		●					
エスビック株式会社	74	●		●	●								
Office刃-YAIBA-	76	●									●	●	
株式会社グッドカルチャーズ	78	●				●					●		●
群馬合金株式会社	80	●				●		●					●
相模屋食料株式会社	82	●								●			
サンデン・リテールシステム株式会社	84	●						●	●				●
富士水質管理株式会社	86	●											
株式会社ホンダモビリティ北関東	88	●				●	●						
株式会社マック	90	●		●	●								●
三峰工業株式会社	92	●											

群馬県が取り組むSDGs

「SDGs未来都市」について

「SDGs未来都市」とは、内閣府が自治体による持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向けた取組を募集し、経済・社会・環境の三側面における新しい価値創出を通して持続可能な開発を実現するポテンシャルが高い都市を選定する制度です。

群馬県は、2021年5月21日に「SDGs未来都市」に選定されました。県内では、ほかに、みなかみ町、桐生市、伊勢崎市、みどり市が選定されています（2025年3月31日時点）。



群馬県SDGs未来都市計画¹

今後取り組む課題

- 行政と教育のDXの推進
- 「災害レジリエンスNo.1」の実現
- 医療提供体制の強化
- 県民総活躍社会の実現
- 地域経済循環の形成
- 教育イノベーションの推進と「始動人²」の育成
- 「官民共創コミュニティ³」の育成

新・群馬県総合計画



2040年の群馬県の目指す姿を描いた

「新・群馬県総合計画」

新・群馬県総合計画は県政を運営するための基本方針となるものです。県総合計画は2040年の目指す姿を描いた「ビジョン」と、これを踏まえて、2030年までに重点的に取り組む具体的な政策を体系化した「基本計画」の二段階で策定しています。

群馬県が目指すこの未来像は、「持続可能な開発目標（SDGs）」に基づいたものになっています。

2030年あるべき姿

「新・群馬県総合計画」のビジョン（2020年12月策定）で掲げている、2040年に群馬県が目指す姿「年齢や性別、国籍、障害の有無等にかかわらず、すべての県民が、誰一人取り残されことなく、自ら思い描く人生を生き、幸福を実感できる自立分散型の社会」の実現に向けて、2030年には、安全性・持続性が確立された持続可能な地域社会が構築されていることを目指します。

- ¹ 第1期群馬県SDGs未来都市計画は2023年度に計画期間を終了し、以降は、「新・群馬県総合計画」を推進することで、SDGsの達成に向けた取組を推進することとしています。
- ² 「新・群馬県総合計画（ビジョン）」（2020年12月策定）では新たな価値を生むことで経済成長が達成される時代に求められる人物像を「自分の頭で未来を考え、動き出し、生き抜く力を持った人」とし、「始動人」と呼んでいます。
- ³ 多様な県民、企業、研究機関、NPO等が集まり、課題解決のアイデアやイノベーションを共に創り出し実行するコミュニティです。

新・群馬県総合計画のビジョン（20年）

群馬から世界に発信する

「ニューノーマル」

～誰一人取り残さない自立分散型社会の実現～

2040年までの群馬県を取り巻くさまざまな環境の変化を見通した上で、県民の幸福度向上に向けた「目指す姿」と「実現へのロードマップ」をバックキャスト思考で描いています。

● 計画期間

2021年～2040年（20年間）

※計画期間中も、常に時代の大きな変化を読み取り、柔軟に対応します。

● 目指す姿

「年齢や性別、国籍、障害の有無等にかかわらず、すべての県民が、誰一人取り残されことなく、自ら思い描く人生を生き、幸福を実感できる自立分散型の社会」



「新・群馬県総合計画」を県内外に広く発信していくにあたり、「G VISION2040」という愛称を付け、ロゴマークを制作しました。

新・群馬県総合計画の基本計画（10年）

● 施策体系

ビジョンで描く2040年の姿を実現することを目標に、3つの視点から政策と施策を体系化しています。

【ロードマップ】

ビジョンで描く2040年の姿を実現するための施策を、ビジョンで示した政策の柱ごとに、ロードマップの形で体系化

【分野別・SDGs別重点施策】

2030年までの重点施策を分野別・SDGs別に体系化

【地域の土壌と施策展望】

県内11地域の固有価値である自然、歴史、文化等と今後の施策を展望

● 計画期間

2021年～2030年（10年間）

※5年経過時に見直しを行います。

新・群馬県総合計画のポータルサイト

新・群馬県総合計画は、2040年のビジョンの実現に向け、県民の皆さんとともに、さまざまな取組を進めています。関連情報は随時、こちらのポータルサイトで発信していきます。



2050年に向けた「ぐんま5つのゼロ宣言」実現条例

群馬県では、2050年までに、災害に強く、持続可能な社会を構築するとともに、県民の幸福度を向上させるため、2019年12月、「ぐんま5つのゼロ」を宣言しました。本県は、長い日照時間や豊富な水資源、森林資源など再生可能エネルギー資源に恵まれ、自動車産業をはじめとする高い技術力を持つ産業が集積するなど、脱炭素社会の実現に向けた取組と経済成長とを両立させる上で大きな可能性を有しています。

この強みを生かし、県民の総力を結集して「ぐんま5つのゼロ」を実現するため、2022年3月に2050年に向けた「ぐんま5つのゼロ宣言」実現条例を制定しました。



1 気候変動への適応

- 県土の強靱化に向けた防災及び減災に資する取組を推進
- 地域防災力の向上に努める

2 温室効果ガスの排出の量の削減

- 延床面積2,000㎡以上の建築物（特定建築物）を新築、増改築しようとする者（特定建築主）に特定建築物排出量削減計画の提出・報告を義務付け、その内容を知事が公表
- エネルギー消費量が原油換算で1,500kl/年以上の者（特定排出事業者）に排出量削減計画の提出・報告を義務付け、その内容を知事が公表

3 再生可能エネルギーの導入促進

- 特定建築主に再生可能エネルギー設備の導入及び再生可能エネルギー設備等導入計画の提出・報告を義務付け、その内容を知事が公表 ※再生エネルギー導入義務量の下限値 60メガジュール × 延床面積
- 特定建築物の設計者に特定建築主に対する再生可能エネルギー設備等の導入に係る説明を義務付け
- 特定排出事業者に再生可能エネルギー設備等導入計画の提出・報告を義務付け、その内容を知事が公表

4 プラスチックごみの排出抑制

- プラスチックごみの分別、再資源化。プラスチック資源循環の推進
- 環境中にプラスチックごみが排出されないように努める

5 食品ロスの削減

- もっといない
● 広く「MOTTAINAIの心」の醸成を図る
- 未利用食品等を提供するための活動の支援

「ぐんま5つのゼロ宣言」実現条例

2050年に向けた「ぐんま5つのゼロ宣言」実現条例の詳細は、こちらからご確認ください。



持続可能な未来をつくる 4つの拠点



持続可能な未来をつくる 群馬の魅力を世界に発信

県の情報発信力を強化する重要拠点として、2020年に県庁32階にオープンした動画・放送スタジオ「tsulunos」は、県の形として親しまれている「鶴」が、情報やアイデアを温め孵化させる「巢」をイメージして名付けられました。

ここから、生活に役立つ情報や、県政をより身近に感じていただける情報を発信していくとともに、県外、国外へと群馬の魅力をアピールする動画コンテンツをお届けしています。



官民共創で新たな価値を生み出す あたらしい、熱源

新たなビジネスや地域づくりにチャレンジする人が集まるイノベーション創出拠点として、県庁32階に設置されている官民共創スペース「NETSUGEN」。「人とつながる、新たなアイデアが生まれる」をコンセプトに、230を超える会員と行政機関が連携し、新事業の創出やSDGsの取組推進など、社会課題の解決に取り組んでいます。新たなイノベーションが次々と生み出され、社会の変革につながる好循環が形成されることを目指します。



全国初、デジタルクリエイティブに 特化した若者人材育成拠点

小中高生という若い段階から、最先端のデジタル機材やソフトウェアで創作活動を無料で行うことのできる全国初の施設です。3次元コンピューターグラフィックス(3DCG)などのデジタル技術を駆使しながら、新たな価値を生み出す、次世代で活躍するデジタルクリエイティブ人材を育成します。また、tsukurunは、学校のように先生が一方から教える場所ではなく、自分がつくりたいものを自分でつくる場所です。ティーチングスタッフも常駐しますが、部活のようにお互いが教え合い、知らないソフトや機材も、まずは使ってみて、遊んでいたらできるようになっていた!という場所を目指しています。



ソーシャルマルシェ&キッチンGINGHAM



誰もがご機嫌になれる ソーシャルマルシェ&キッチン

大人も子どもも同じ空間で楽しめる、まるで空の上のまちのような空間が、県庁31階に2023年にオープンしました。それが、ソーシャルマルシェ&キッチンGINGHAM(ギンガム)です。

GINGHAMは、芝生が広がる中央エリア、シェアキッチンとテーブルが並ぶキッチンエリア、スクリーンを備えたシアターエリアの大きく3つに分かれ、マルシェや料理教室、食育イベント、ワークショップ、セミナー、映画上映など様々な用途・イベントに合わせた利用が可能です。ギンガムチェックの柄のように、人々がふれあい、つながりが広がっていく場所をイメージしています。



県内企業のSDGsを後押しする取組

産業分野におけるSDGs推進のため、群馬県では「SDGsの取組発信」と「SDGsを通じた交流・連携推進」に向けた様々な取組を実施しています。詳細は県ホームページに掲載していますので、ぜひチェックしてください。

群馬県ホームページ
「SDGsビジネスポータル」



SDGsの取組発信

SDGsぐんまビジネスプラクティス

県内事業者が取り組むSDGs関連ビジネスのうち、先進的・優良な取組を「SDGsぐんまビジネスプラクティス」として選定し、本誌や群馬県ホームページ・SNS等で紹介しています。

企業、大学・学生、行政機関、金融機関、投資家等をはじめとして県内外へ広く発信することで新たな事業展開を促します。

選定件数	R2/67件	R3/46件	R4/44件	R5/36件	R6/40件	計233件
------	--------	--------	--------	--------	--------	-------



Instagram・Facebookも運用しています

Instagram・Facebookでも「SDGsぐんまビジネスプラクティス」アカウントを運用し、選定事例の紹介や、持続的な企業価値向上に繋がるイベント・セミナー等の情報発信を行っています。

企業関係者の方はもちろん、就職活動や探究学習に取り組む学生、生徒の皆様も、業界研究・企業研究等にご活用ください。

フォローはこちらから

Instagram



Facebook



SDGsぐんまビジネスプラクティスロゴマークを ご活用ください

「SDGsぐんまビジネスプラクティス」に選定された事業者は、名刺やホームページ等に、群馬県オリジナルの「SDGsぐんまビジネスプラクティスロゴマーク」を使用することができます。

自社の取組がビジネスプラクティスに選定されたことのPRや、SDGsの普及啓発にぜひご活用ください。

SDGs GUNMA
BUSINESS
PRACTICE



SDGsぐんま ビジネスプラクティス

※使用に際しては申請が必要です。詳細は群馬県ホームページをご覧ください。
(群馬県ホームページ「SDGsぐんまビジネスプラクティスロゴマークの使用について」)



SDGsを通じた交流・連携推進

SDGs Meet-Up Land

「SDGs」を共通のキーワードに群馬県内の多様なプレイヤーが集い、新たなビジネスやイノベーションにつながる出会いを探す「SDGs Meet-Up Land」を実施しています。

令和6年度は令和7年2月6日(木)、2月7日(金)の2日間にわたって開催し、産学官金の様々な立場から100名の方にご参加いただきました。持続可能な企業経営のための講演やワークショップ、ビジネス交流会、ポスターセッション、そして県内事業者による事例発表を通して、先進的・優良な取組の横展開と、異業種交流による新たなビジネスチャンスの創出を促しました。



Mizunuma
Hiroyuki



INTERVIEW

SDGs Meet-UP Land 2025

2025年2月6日(木)、7日(金)に開催された
「SDGs Meet-UP Land 2025」

3名のファシリテーターの方に

持続可能な経営のヒントをうかがいました。

Sonoda
Naoko



Nakatani
Junichi



日本でいちばん大切にしたい 会社になるために

株式会社サクシード 代表取締役社長
水沼 啓幸

中小企業診断士、経営管理修士(MBA)、
法政大学大学院イノベーション・マネジメント研究科修了。
人を大切にする経営学会 常任理事・事務局次長、
日本でいちばん大切にしたい会社大賞 実行委員会事務局。

「日本でいちばん大切にしたい会社」になるために

企業経営の目的とは、①社員とその家族、②協会の社員の社員とその家族、③現在顧客と未来顧客、④地域住民、障がい者や高齢者等の社会的弱者、⑤出資者ならびに関係機関の5者の幸せの達成にあります。「日本で一番大切にしたい会社」大賞では、この考えのもと、自社に携わるすべての人を大切にす

る経営を実践している企業を選定・表彰しています。
誰から幸せにしていくか、取り組む順番が重要です。まずは会社の内側から、つまり社員のモチベーションを高めることがスタートです。たとえば、社員の誕生日に自宅にケーキを贈る企業はどのくらいあるでしょう。実は、社員の幸福度が大きく上がるのは、会社が、自身だけでなく家族に対しても気配りを見せてくれたときだといわれています。

これらの取組で、社員のモチベーションが高まることで、サービスやプロダクトの品質も向上し、結果として業績に良い影響が表れてきます。ここで生まれた収益を社員の待遇や福利厚生の充実に充てることで、さらに社員のモチベーションが向上し、好循環のサイクルが創出されます。

好循環は社内から、社外、顧客、地域社会、すべてのステークホルダーへと広がっていきます。「人を大切にする経営」の実践によって、中小企業は中長期的でより大きな成長が描けるようになり、地域に必要とされる会社となっていくのです。

地域に必要とされる「ゼブラ企業」とは

「ゼブラ企業」という言葉を聞いたことがあるでしょうか。先端的な分野で大きく成長する「ユニコーン企業」に対比されるものとして出てきた言葉です。事業成長と社会課題解決との両立を目指す企業を白と黒のシマウマにたとえて表したもので、2023年からの国の方針にも、その推進が盛り込まれています。「ゼブラ企業」の特徴は、利益の最大化や株主への還元のみを目的としていないことです。長期的な視点で地域経済の発展やステークホルダー全体を幸せにすることを目指しています。こうした利他的な経営姿勢も、自分達の仕事が世のため人のためになっている実感となり、社員のモチベーション向上サイクルにつながっていきます。



個の力を最大限に活かす 「組織づくり」

株式会社リンクス人事コンサルティング 代表取締役社長
蘭田 直子

特定社会保険労務士・キャリアコンサルタント
立教大学大学院経営学専攻 リーダーシップ開発コース修了(経営学修士)
群馬県内を中心に人事を起点とした経営戦略や人材活用のコンサルティングに幅広く従事する。

組織の求心力が必要な時代に

昨今、働き方も多様化し、「自分(個人)」と「会社」の関係性が変化してきています。以前は、「会社」の一員としての「自分」と位置づけ、「会社のために何ができるか？」を考える方が多くいました。しかし近年は「会社」を、「家族」や「趣味」と同じように「自分」の中の要素の1つと捉える方が増えています。「どうしたら自分の人生が幸せになるか？」を考え、今の会社がフィットしなければ、次の会社へと転職することも当たり前になっています。

多様性が強まることは、変化に対する強さや創造性が発揮されやすい環境づくりにつながる一方で、組織の遠心力も強まり、何もしなければ会社がバラバラになってしまうリスクもはらんでいます。

このような時代に会社として成長し続けるには、組織の求心力に働きかけることが必要となってきます。経営理念や存在意義など会社の目指す方向を掲げ、この会社で働くことが「自分」にとって価値があるものになると、会社が自ら示していくことが重要です。

個の力を最大限に活かす組織づくり

社員が発揮する能力は、個人の特性よりも職場の環境に左右されると言われています。個の力を最大限に活かす組織づくりには、会社が目的・目標を掲げるだけでなく、社内全体に浸透させ、社員ひとりひとりと「握り続ける」ことが必要です。会社が示した目的・目標に対して共感する、これが「エンゲージメント」です。

そして共通の目的・目標を「握り続ける」ために重要なのが、社員とのコミュニケーションや関係性です。この分野は取組の結果がすぐに出るものではありません。現場で、若い経営者の方と話していると、長期的な目線で職場づくりに取り組んでいることが印象的です。たとえば、裁判員裁判に参加する機会があった際「その方の人生において貴重な経験だから」と特別有給休暇を設けて積極的に後押しする企業もありました。

個を尊重したリーダーシップ・組織づくりが、社員の皆さんの「自分」の中に占める「会社」のウェイトをより大きくすることにつながります。



産学連携の取組とSDGsを通じた 企業ブランディング

関東学園大学 経済学部准教授
中谷 淳一

2001年筑波大学社会工学類卒業。経営コンサルティング会社、起業独立を経て2015年より現職。専門はマーケティング戦略、マーケティング視点で産官学連携による地方創生に取り組む。

企業のブランド戦略とは

「高級車といえど？」「高級時計といえど？」と聞かれると、多くの方が同じ車・時計メーカーを思い浮かべると思います。反対に、そのメーカーの名前を聞くと、「高級」というイメージがあるのではないのでしょうか。ブランドとは「○○といえど□□」を構築することです。

では、なぜ企業にとってブランドが大切なのでしょう。それはブランド力があると、選ばれ続ける、価格競争に巻き込まれずに高く売ることができるからです。ブランドこそが企業の究極の差別化要素であり、企業の目的はブランド化にあるともいえます。ブランディングは経営者自らが取り組むべき重要な経営課題なのです。

①誰に対してブランドを高めたいか、②どのように思われたいか、③現在はどう思われているのか、④ブランドを高めることで得たい成果は何か、⑤ブランドを高めるために何をすべきか、5つのステップに分けてみるとブランド戦略を考えやすいと思います。たとえば、⑤を考える上では、全てのタッチポイント(発信媒体)においてメッセージが一貫しているかなども重要なポイントです。自社が提供している商品やサービスについて、改めて見つめ直してみたいかがでしょうか。

SDGsの取組を企業のブランド価値向上に繋げるには

企業におけるSDGsへの取組の輪は広がっている一方で、自社の成長や収益に結び付けられずに悩んでいる企業も多いのではないのでしょうか。私はSDGsの取組を、企業のブランド価値向上につなげることが、解決のヒントになると考えています。

たとえば、SDGsの目標である「17.パートナーシップで目標を達成しよう」に関連して、産学連携の専門部署を立ち上げている県内企業があります。様々な社会課題に対して、県内大学生達とのオープンイノベーションで挑戦しており、それらの取組を通して、自社のブランド・アイデンティティである「地域と共に成長し愛される企業」というメッセージを発信し続けています。

また、自社のSDGsの取組について、なぜこの取組をしているのかというストーリーを深く掘り下げ発信することも重要です。顧客が共感できるストーリーは自社のブランドを大きく高めてくれます。

過年度選定事業者一覧 (50音順)

過去の事例はこちらからご覧ください



◀ 令和2年度



◀ 令和3年度



◀ 令和4年度



◀ 令和5年度

	▼ 事業者名	▼ 所在地	▼ カテゴリ	▼ 掲載年度
あ	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 群馬支店	高崎市	社会課題解決型ビジネス	令和4年度
	一般社団法人ICTまちづくり共通プラットフォーム推進機構	前橋市	社会課題解決型ビジネス	令和2年度
	株式会社アイティーエム	高崎市	地域貢献/地域共創型ビジネス	令和2年度
	株式会社アイビック	富岡市	環境配慮型ビジネス	令和5年度
	赤尾商事株式会社	高崎市	環境配慮型ビジネス	令和4年度
	朝日印刷株式会社	前橋市	環境配慮型ビジネス	令和4年度
	東金属株式会社	太田市	環境配慮型ビジネス	令和5年度
	株式会社新井商運	伊勢崎市	環境配慮型ビジネス	令和3年度
	株式会社アルトスター	高崎市	環境配慮型ビジネス	令和2年度
	有限会社石川鉄工所	太田市	社会課題解決型ビジネス	令和4年度
	石坂電器株式会社	伊勢崎市	環境配慮型ビジネス	令和5年度
	株式会社石田屋	藤岡市	環境配慮型ビジネス	令和2年度
	五十鈴関東株式会社	邑楽町	社会課題解決型ビジネス	令和4年度
	イソベテック株式会社	伊勢崎市	社会課題解決型ビジネス	令和5年度
	株式会社板通	太田市	地域貢献/地域共創型ビジネス	令和5年度
	イツハラ産業株式会社	桐生市	環境配慮型ビジネス	令和2年度
	糸井商事株式会社	高崎市	環境配慮型ビジネス	令和5年度
	Infini T company合同会社	伊勢崎市	地域貢献/地域共創型ビジネス	令和5年度
	上原建設株式会社	下仁田町	地域貢献/地域共創型ビジネス	令和4年度
	ウエルシア薬局株式会社	東京都	地域貢献/地域共創型ビジネス	令和2年度
	株式会社ウベハウス東日本	高崎市	地域貢献/地域共創型ビジネス	令和3年度
	株式会社栄光製作所	富岡市	社会課題解決型ビジネス	令和5年度
	SMC株式会社 太田営業所	太田市	社会課題解決型ビジネス	令和3年度
	株式会社エスティビー	前橋市	地域貢献/地域共創型ビジネス	令和5年度
	特定非営利活動法人NPOぐんま	高崎市	社会課題解決型ビジネス	令和2年度
	eneco株式会社	高崎市	社会課題解決型ビジネス	令和2年度
	株式会社FM桐生	桐生市	地域貢献/地域共創型ビジネス	令和2年度
	エムラボ株式会社	上野村	地域貢献/地域共創型ビジネス	令和3年度
	株式会社遠藤製作所 群馬工場	大泉町	環境配慮型ビジネス	令和5年度
	オーラ産業株式会社	邑楽町	地域貢献/地域共創型ビジネス	令和4年度
	株式会社オルビス	高崎市	環境配慮型ビジネス	令和3年度
	有限会社柏屋	中之条町	社会課題解決型ビジネス	令和4年度
	有限会社勝山電気工事	高崎市	地域貢献/地域共創型ビジネス	令和5年度
	角屋工業株式会社	沼田市	地域貢献/地域共創型ビジネス	令和2年度
	株式会社金谷興油	太田市	環境配慮型ビジネス	令和5年度
	株式会社環境浄化研究所	高崎市	環境配慮型ビジネス	令和3年度
	株式会社カント	太田市	環境配慮型ビジネス	令和2年度
	関東精機株式会社	前橋市	環境配慮型ビジネス	令和2年度
	かんとうYAWARAGIエネルギー株式会社	前橋市	環境配慮型ビジネス	令和5年度
	有限会社きたもっく	長野原町	社会課題解決型ビジネス	令和2年度
	株式会社キャリアアップ	前橋市	社会課題解決型ビジネス	令和2年度
	桐生信用金庫	桐生市	社会課題解決型ビジネス	令和2年度
	桐生電子開発合同会社	桐生市	社会課題解決型ビジネス	令和2年度
	株式会社桐生明治	太田市	社会課題解決型ビジネス	令和5年度
	株式会社キンセイ産業	高崎市	環境配慮型ビジネス	令和2年度
	株式会社国定電機	伊勢崎市	環境配慮型ビジネス	令和4年度
	株式会社グラフィック	太田市	環境配慮型ビジネス	令和4年度
	グリーンリーフ株式会社	昭和村	社会課題解決型ビジネス	令和5年度
	車の解体工場 株式会社ギヤ(GEAR)	藤岡市	社会課題解決型ビジネス	令和3年度
	群栄化学工業株式会社	高崎市	社会課題解決型ビジネス	令和2年度

▼ 事業者名	▼ 所在地	▼ カテゴリ	▼ 掲載年度
株式会社グンビル	伊勢崎市	環境配慮型ビジネス	令和2年度
株式会社群馬銀行	前橋市	社会課題解決型ビジネス	令和3年度
群馬小型運送株式会社	高崎市	社会課題解決型ビジネス	令和3年度
学校法人群馬総合カレッジ国際産業技術専門学校/株式会社宝島技術	前橋市	社会課題解決型ビジネス	令和2年度
群馬電機株式会社	みどり市	環境配慮型ビジネス	令和3年度
群馬トヨタ自動車株式会社	高崎市	社会課題解決型ビジネス	令和2年度
ぐんまみらい信用組合	高崎市	地域貢献/地域共創型ビジネス	令和3年度
群馬ヤクルト販売株式会社	前橋市	地域貢献/地域共創型ビジネス	令和4年度
株式会社ケイエムオー	伊勢崎市	社会課題解決型ビジネス	令和2年度
有限会社建徳	沼田市	地域貢献/地域共創型ビジネス	令和3年度
学校法人光明学園 認定こども園 すみよし幼稚園	伊勢崎市	地域貢献/地域共創型ビジネス	令和4年度
コガックス株式会社	伊勢崎市	環境配慮型ビジネス	令和4年度
国土緑化株式会社	前橋市	環境配慮型ビジネス	令和3年度
有限会社COCO-LO	桐生市	社会課題解決型ビジネス	令和3年度
株式会社Connect	高崎市	社会課題解決型ビジネス	令和4年度
近藤酒造株式会社	みどり市	地域貢献/地域共創型ビジネス	令和3年度
近藤スワインボーク	前橋市	環境配慮型ビジネス	令和3年度
株式会社サイテックス	太田市	社会課題解決型ビジネス	令和3年度
株式会社サンアイエム企画	高崎市	地域貢献/地域共創型ビジネス	令和2年度
産科婦人科館出張佐藤病院	高崎市	社会課題解決型ビジネス	令和2年度
サンダーバード株式会社	前橋市	社会課題解決型ビジネス	令和2年度
三陽自動車株式会社 群馬事業所	前橋市	地域貢献/地域共創型ビジネス	令和5年度
株式会社シー・アイ・シー	高崎市	環境配慮型ビジネス	令和4年度
株式会社シーエスラボ	館林市	地域貢献/地域共創型ビジネス	令和2年度
システムセイコー株式会社	高崎市	社会課題解決型ビジネス	令和4年度
株式会社柴田合成	甘楽町	環境配慮型ビジネス	令和3年度
島田工業株式会社	伊勢崎市	地域貢献/地域共創型ビジネス	令和5年度
株式会社しみつ農園	高崎市	環境配慮型ビジネス	令和2年度
上武印刷株式会社	高崎市	環境配慮型ビジネス	令和2年度
上毛緑産工業株式会社	吉岡町	環境配慮型ビジネス	令和3年度
株式会社しらゆり 医療と福祉のなんでも相談室 しらゆり訪問看護ステーション	高崎市	地域貢献/地域共創型ビジネス	令和4年度
伸成工業株式会社	安中市	環境配慮型ビジネス	令和5年度
株式会社スカフ	高崎市	社会課題解決型ビジネス	令和5年度
有限会社スタイル	伊勢崎市	社会課題解決型ビジネス	令和4年度
株式会社SUBARU	東京都/太田市	社会課題解決型ビジネス	令和4年度
スバル工業株式会社	館林市	地域貢献/地域共創型ビジネス	令和4年度
合同会社Smile Design Lab	高崎市	環境配慮型ビジネス	令和2年度
生活協同組合パルシステム	高崎市	地域貢献/地域共創型ビジネス	令和2年度
株式会社セレスポ 群馬支店	前橋市	社会課題解決型ビジネス	令和3年度
soil labo 株式会社	前橋市	環境配慮型ビジネス	令和5年度
株式会社ソフトウェア研究所	高崎市	社会課題解決型ビジネス	令和2年度
損害保険ジャパン株式会社 群馬支店	前橋市	社会課題解決型ビジネス	令和4年度
株式会社DALE	高崎市	地域貢献/地域共創型ビジネス	令和2年度
第一生命保険株式会社 群馬支社	前橋市	地域貢献/地域共創型ビジネス	令和4年度
大栄産業株式会社	前橋市	環境配慮型ビジネス	令和4年度
株式会社 大幸	伊勢崎市	社会課題解決型ビジネス	令和4年度
有限会社大生地産	前橋市	環境配慮型ビジネス	令和2年度
ダイセーロジスティクス株式会社	玉村町	環境配慮型ビジネス	令和4年度
ダイドードリンコ株式会社 太田オフィス	太田市	社会課題解決型ビジネス	令和4年度
大都開発株式会社	片品村	環境配慮型ビジネス	令和2年度
太陽誘電株式会社	高崎市	社会課題解決型ビジネス	令和2年度
株式会社タイヨー	みどり市	環境配慮型ビジネス	令和4年度
大和証券株式会社 高崎支店	高崎市	社会課題解決型ビジネス	令和5年度
高砂熱学工業株式会社 群馬営業所	高崎市	環境配慮型ビジネス	令和5年度
株式会社拓殖商会	伊勢崎市	社会課題解決型ビジネス	令和3年度
特定非営利活動法人竹取物語	渋川市	地域貢献/地域共創型ビジネス	令和3年度
株式会社タツミ製作所	みどり市	地域貢献/地域共創型ビジネス	令和5年度
株式会社タノ製作所	高崎市	地域貢献/地域共創型ビジネス	令和4年度
特定非営利活動法人地球温暖化防止ぐんま県民会議	前橋市	社会課題解決型ビジネス	令和5年度
株式会社チノー	藤岡市	社会課題解決型ビジネス	令和3年度
有限会社チャームファッションオオキ	桐生市	環境配慮型ビジネス	令和3年度
土田酒造株式会社	川場村	地域貢献/地域共創型ビジネス	令和3年度
株式会社土屋合成	富岡市	社会課題解決型ビジネス	令和4年度
株式会社TSUNAGU	前橋市	社会課題解決型ビジネス	令和3年度
株式会社TMR	前橋市	社会課題解決型ビジネス	令和2年度
株式会社ディエスロジコ	太田市	環境配慮型ビジネス	令和4年度
手島精管株式会社	館林市	環境配慮型ビジネス	令和2年度
TEAD株式会社	高崎市	社会課題解決型ビジネス	令和2年度
株式会社天坊	渋川市	環境配慮型ビジネス	令和3年度
東栄化学工業株式会社	伊勢崎市	社会課題解決型ビジネス	令和5年度
東京海上日動火災保険株式会社 群馬支店	前橋市	社会課題解決型ビジネス	令和3年度

▼ 事業者名	▼ 所在地	▼ カテゴリ	▼ 掲載年度
東京ガス株式会社 群馬支社	高崎市	地域貢献/地域共創型ビジネス	令和2年度
東京電力エナジーパートナー株式会社 北関東本部 群馬支店	高崎市	環境配慮型ビジネス	令和3年度
東群運送株式会社	桐生市	地域貢献/地域共創型ビジネス	令和3年度
東群鋼材株式会社	玉村町	環境配慮型ビジネス	令和4年度
東毛福祉事業協同組合	大泉町	社会課題解決型ビジネス	令和4年度
有限会社鋼林工業所	桐生市	社会課題解決型ビジネス	令和2年度
株式会社東和銀行	前橋市	地域貢献/地域共創型ビジネス	令和3年度
一般社団法人富岡シルク推進機構	富岡市	地域貢献/地域共創型ビジネス	令和2年度
とりこっこん by nunology	前橋市	社会課題解決型ビジネス	令和2年度
株式会社とりせん	館林市	地域貢献/地域共創型ビジネス	令和4年度
鳥山畜産食品株式会社/有限会社鳥山牧場	渋川市	地域貢献/地域共創型ビジネス	令和2年度
永井酒造株式会社	川場村	社会課題解決型ビジネス	令和2年度
株式会社社長井精機	高崎市	社会課題解決型ビジネス	令和3年度
有限会社永井製作所	邑楽町	社会課題解決型ビジネス	令和4年度
中村化成工業株式会社	太田市	環境配慮型ビジネス	令和2年度
株式会社日東電機製作所	太田市	環境配慮型ビジネス	令和2年度
日本アクアリフォーミングシステムズ合同会社	前橋市	環境配慮型ビジネス	令和2年度
日本カード製造株式会社	高崎市	環境配慮型ビジネス	令和2年度
日本省力機械株式会社	伊勢崎市	社会課題解決型ビジネス	令和2年度
日本ワイドクロス株式会社	藤岡市	環境配慮型ビジネス	令和3年度
パーソルダイバース株式会社とみおか舗工房	富岡市	地域貢献/地域共創型ビジネス	令和2年度
パティスリーマロニエ	太田市	地域貢献/地域共創型ビジネス	令和2年度
株式会社羽鳥鉄工所	高崎市	社会課題解決型ビジネス	令和4年度
英重機工業株式会社	太田市	環境配慮型ビジネス	令和3年度
株式会社パワーでんきイノベーション	高崎市	環境配慮型ビジネス	令和2年度
番貞鋼材株式会社	前橋市	社会課題解決型ビジネス	令和5年度
東日本電信電話株式会社 群馬支店	高崎市	地域貢献/地域共創型ビジネス	令和5年度
株式会社日立プラントサービス 北関東営業所	高崎市	環境配慮型ビジネス	令和5年度
株式会社蛭間木工所	桐生市	社会課題解決型ビジネス	令和4年度
株式会社ファントム	桐生市	地域貢献/地域共創型ビジネス	令和2年度
株式会社フォーティーン	高崎市	地域貢献/地域共創型ビジネス	令和5年度
株式会社福島商店	渋川市	環境配慮型ビジネス	令和3年度
富士化学株式会社	前橋市	環境配慮型ビジネス	令和2年度
富士ゴム工業株式会社	太田市	地域貢献/地域共創型ビジネス	令和3年度
富士スバル株式会社	前橋市	社会課題解決型ビジネス	令和2年度
富士部品工業株式会社	太田市	地域貢献/地域共創型ビジネス	令和5年度
冬木工業株式会社	高崎市	地域貢献/地域共創型ビジネス	令和3年度
社会福祉法人フランススコの町	高崎市	環境配慮型ビジネス	令和5年度
プロファ設計株式会社	伊勢崎市	社会課題解決型ビジネス	令和3年度
株式会社ベジタルアドバンス	前橋市	社会課題解決型ビジネス	令和2年度
株式会社ベンカン	太田市	社会課題解決型ビジネス	令和3年度
株式会社ホクエツ関東 群馬工場	桐生市	社会課題解決型ビジネス	令和4年度
北進重機株式会社	渋川市	環境配慮型ビジネス	令和5年度
株式会社ホテル松本楼	渋川市	社会課題解決型ビジネス	令和2年度
株式会社ホテルメトロポリタン高崎	高崎市	社会課題解決型ビジネス	令和4年度
HOTEL1-2-3前橋マキユリー	前橋市	地域貢献/地域共創型ビジネス	令和3年度
株式会社ボルテックスセイグン	安中市	社会課題解決型ビジネス	令和2年度
有限会社前橋奈良ファニチャー	前橋市	地域貢献/地域共創型ビジネス	令和2年度
増田煉瓦株式会社	前橋市	環境配慮型ビジネス	令和2年度
株式会社水島鉄工所	高崎市	地域貢献/地域共創型ビジネス	令和2年度
三立応用化工株式会社	伊勢崎市	社会課題解決型ビジネス	令和5年度
三井住友海上火災保険株式会社 群馬支店	前橋市	社会課題解決型ビジネス	令和3年度
株式会社ミツバ環境ソリューション	桐生市	地域貢献/地域共創型ビジネス	令和2年度
一般社団法人みなかみ町体験旅行	みなかみ町	地域貢献/地域共創型ビジネス	令和2年度
三益半導体工業株式会社	高崎市	環境配慮型ビジネス	令和3年度
株式会社みまつ食品	前橋市	環境配慮型ビジネス	令和3年度
株式会社村上製作所	富岡市	環境配慮型ビジネス	令和2年度
株式会社村山製作所	太田市	環境配慮型ビジネス	令和5年度
株式会社明成	明和町	社会課題解決型ビジネス	令和4年度
株式会社目崎鉄工	沼田市	地域貢献/地域共創型ビジネス	令和3年度
有限会社茂木製作所	邑楽町	社会課題解決型ビジネス	令和4年度
株式会社モノファクトリー	前橋市	社会課題解決型ビジネス	令和2年度
株式会社矢野	みどり市	環境配慮型ビジネス	令和5年度
山口精機株式会社	富岡市	環境配慮型ビジネス	令和4年度
株式会社ヤマダホールディングス	高崎市	社会課題解決型ビジネス	令和2年度
株式会社ヤマト	前橋市	社会課題解決型ビジネス	令和4年度
株式会社大和屋	高崎市	社会課題解決型ビジネス	令和4年度
株式会社優輝 EVステーション	高崎市	環境配慮型ビジネス	令和4年度
リージャス高崎ビジネスセンター(日本リージャス株式会社)	高崎市	地域貢献/地域共創型ビジネス	令和3年度
株式会社旅館たにがわ 別邸 仙寿庵	みなかみ町	環境配慮型ビジネス	令和2年度
株式会社レンタルのニッケン	前橋市	環境配慮型ビジネス	令和3年度
株式会社ワークエントリー	高崎市	社会課題解決型ビジネス	令和5年度

本冊子の見方



1 取組のカテゴリ

取組を目的別に3つのカテゴリーに分類

- 「**社会課題解決型ビジネス事例**」… 持続可能な未来に向けて、社会や地域、業界が抱える課題を解決する又はその可能性がある取組
- 「**地域貢献/地域共創型ビジネス事例**」… 地域の関係者が連携し、イメージやブランド力の視点から地域力を高め、持続可能な社会形成を目指す取組
- 「**環境配慮型ビジネス事例**」… 環境に配慮した製品・サービスの開発・展開を通じ、自社の競争力を高める取組

2 事業者名

掲載事業者の法人名または屋号

3 該当するSDGs目標

SDGsが定める17の目標のうち、取組が該当するものを複数選択制で表示

4 事業者の概要

掲載事業者の概要(「資本金」とは資本金のほか、出資金、基金等も含まれます)

5 事業者の紹介

事業内容の概要や社史など事業者の説明

6 経緯・背景

取組に至った経緯や背景の紹介

7 具体的な取組や成果

SDGsビジネスプラクティス(先進・優良事例)の具体的な内容。また、取組によって得られた成果や効果の説明

8 当社にとってのSDGsビジョン

事業者が考えるSDGsの目標やビジョン

9 今後の展望と求めるパートナー像

事業者が考える今後のSDGsの展望。また、ビジョンを実現するために将来的に連携・協働していきたいパートナー像

10 関連する分野

各社の取組が関連する分野を複数選択制で表示

- ①「**環境・グリーン**」… 緑や水等環境保全に関連するもの
- ②「**医療・介護**」… 医療や介護に関連するもの
- ③「**防災・減災**」… 自然災害等に対する防災・減災に関連するもの
- ④「**まちづくり・コンパクトシティ**」… 地域社会のつながりやインフラ等に関連するもの
- ⑤「**共創・協働**」… さまざまな立場の人たちとの交流や力を合わせた活動に関連するもの
- ⑥「**自立分散型**」… 地域経済循環や新価値創造に関連するもの
- ⑦「**デジタル**」… デジタル技術の活用に関連するもの
- ⑧「**健康・ヘルスケア**」… 健康の維持や管理、増進等に関連するもの
- ⑨「**アグリビジネス**」… 農林漁業に関連するもの
- ⑩「**伝統技術・文化**」… 脈々と受け継がれてきた伝統や技術、文化に関連するもの
- ⑪「**地域資源(地産地消・地産外商)**」… 地域の資源や魅力を活かしたビジネスに関連するもの
- ⑫「**国際貢献**」… 世界共通の課題への対応に関連するもの

※本事例集は、あくまでもSDGsに関するビジネスの参考事例をとりまとめたものであり、紹介されている商品・製品やサービスに一定の品質・効能または認証があると群馬県が保証するものではありません。

索引

	▼ 事業者名	▼ カテゴリ	ページ ▼
あ	Aki行政書士事務所	社会課題解決型ビジネス	14
	株式会社有田屋	環境配慮型ビジネス	68
	ALSOK群馬株式会社	地域貢献／地域共創型ビジネス	38
	株式会社いけはた	環境配慮型ビジネス	70
	石川建設株式会社	地域貢献／地域共創型ビジネス	40
	岩井建設株式会社	地域貢献／地域共創型ビジネス	42
	岩佐工業株式会社	環境配慮型ビジネス	72
	エスビック株式会社	環境配慮型ビジネス	74
	株式会社エヌエスケーエコーマーク	地域貢献／地域共創型ビジネス	44
	株式会社荻野商店	社会課題解決型ビジネス	16
	Office刃-YAIBA-	環境配慮型ビジネス	76
か	株式会社カガミハウジング	社会課題解決型ビジネス	18
	株式会社カチタス	社会課題解決型ビジネス	20
	株式会社CATENAS	社会課題解決型ビジネス	22
	GALYEA	社会課題解決型ビジネス	24
	株式会社グッドカルチャーズ	環境配慮型ビジネス	78
	社会福祉法人群馬県社会福祉協議会	社会課題解決型ビジネス	26
	群馬合金株式会社	環境配慮型ビジネス	80
	群馬 SAKE TSUGU	地域貢献／地域共創型ビジネス	46
	株式会社ケーウィル	地域貢献／地域共創型ビジネス	48

	▼ 事業者名	▼ カテゴリ	ページ ▼
さ	相模屋食料株式会社	環境配慮型ビジネス	82
	サンデン・リテールシステム株式会社	環境配慮型ビジネス	84
	株式会社ジェイ・エヌ・エス	地域貢献／地域共創型ビジネス	50
	しのめ信用金庫	地域貢献／地域共創型ビジネス	52
	株式会社ジャングルデリバリー	社会課題解決型ビジネス	28
	株式会社食環境衛生研究所	社会課題解決型ビジネス	30
た	生活協同組合コープぐんま	地域貢献／地域共創型ビジネス	54
	有限会社ツトム食品	地域貢献／地域共創型ビジネス	56
	合同会社紬・組	地域貢献／地域共創型ビジネス	58
は	株式会社ファン・ビルダーズ	地域貢献／地域共創型ビジネス	60
	富士水質管理株式会社	環境配慮型ビジネス	86
	株式会社ホンダモビリティ北関東	環境配慮型ビジネス	88
ま	株式会社マック	環境配慮型ビジネス	90
	株式会社MATSUMURA	地域貢献／地域共創型ビジネス	62
	三峰工業株式会社	環境配慮型ビジネス	92
	株式会社mino-lio	社会課題解決型ビジネス	32
や	明和町役場都市建設課下水道係	社会課題解決型ビジネス	34
	株式会社山田製作所	社会課題解決型ビジネス	36
ら	株式会社UBIQUITA	地域貢献／地域共創型ビジネス	64
	リコージャパン株式会社	地域貢献／地域共創型ビジネス	66

・ **SDGsぐんまビジネスプラクティス vol.5**

・ 2025年3月発行

・ 群馬県産業経済部産業政策課

・ 電話 027-898-2794

・ URL <https://www.pref.gunma.jp/page/9946.html>

